第５号様式(第38条関係)

事　業　実　績　報　告　書
(　　年　　月　　日から　　年　　月　　日まで)

年　　月　　日

国土交通大臣　　殿

氏名又は名称及び住所並
びに法人にあってはその
代表者の氏名及び住所

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律第48条第1項の規定により、次のとおり報告します。

1　事業の概要

2　廃油処理の状況

(1)　廃油処理量

廃重質油							
ビルジ	水バラスト	タンク洗浄水	コレクトオイル	スロップオイル	スラッジ	その他	合計
立方メートル / 年	立方メートル / 年	立方メートル / 年	立方メートル / 年	立方メートル / 年	立方メートル / 年	立方メートル / 年	立方メートル / 年

廃軽質油					
水バラスト	タンク洗浄水	スロップオイル	スラッジ	その他	合計
立方メートル / 年	立方メートル / 年	立方メートル / 年	立方メートル / 年	立方メートル / 年	立方メートル / 年

(2)　排出中の油分の濃度

最大	最小	平均
立方センチメートル / 立方メートル	立方センチメートル / 立方メートル	立方センチメートル / 立方メートル

3　取扱船舶

種別 / 総トン数	タンカー	その他の船舶	合計
総トン数　300トン未満	隻	隻	隻
総トン数　300トン以上　3,000トン未満			
総トン数　3,000トン以上 20,000トン未満			
総トン数 20,000トン以上			
合計			

4　収支の状況

収　　入		支　　出	
	千円		千円
料金収入 回収油売却収入 雑収入 損失		維持管理費 人件費 変動費 修繕費 管理諸費 租税公課 減価償却費 支払利息 保険料 雑費 利益	
合　　計		合　　計	

備考　1　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とすること。
2　２の(1)の記載は、次の要領によること。
(1) 廃重質油の欄は、次に掲げる油に係る廃油について記載すること。
イ　原油
ロ　日本産業規格K2205(重油)に適合する重油
ハ　ロに掲げる重油以外の重油で日本産業規格K2254(石油製品－蒸留試験方法)の５により試験したときに摂氏340度以下の温度で体積の50パーセントを超える量が蒸留される重油以外の重油
ニ　潤滑油
(2) 廃軽質油の欄は、(1)のイからニまでに掲げる油以外の油に係る廃油について記載すること。
3　４の記載は、次の要領によること。
(1) 人件費の欄は、給料、手当、役員給与、退職給与、厚生費及び雑給の額を記載すること。
(2) 変動費の欄は、燃料費、油水分離用薬品費、引船費等廃油処理量に応じて変動する費用の額を記載すること。
(3) 管理諸費の欄は、通信費、旅費交通費、広告宣伝費等一般管理のために必要な費用の額を記載すること。
4　料金収入、維持管理費及び租税公課は、それぞれの明細書を添附すること。